

焼津市立総合病院ホームページリニューアル  
業務委託仕様書

令和6年4月

## 目次

1. 委託業務名称 .....	1
2. 委託期間 .....	1
3. 目的.....	1
4. 基本方針 .....	1
5. 業務内容 .....	2
6. ホームページリニューアル要件 .....	2
7. CMS要件.....	4
8. サーバの提案 .....	5
9. 業務の実施体制.....	5
10. 保守・運用支援.....	6
11. 公開日(予定) .....	6
12. 納品.....	7
13. 契約不適合責任 .....	7
14. 賠償責任.....	7
15. 著作権.....	7
16. 業務の再委託.....	7
17. 秘密情報保持 .....	7
18. その他 .....	7
【資料】 .....	8

## 1. 委託業務名称

焼津市立総合病院ホームページリニューアル業務委託

## 2. 委託期間

契約締結日から令和7年3月31日まで

## 3. 目的

焼津市立総合病院（以下「当院」という）のホームページは開設してから16年が経過しており、この間におけるインターネット環境や社会生活は大きく変化している状況にある。現在、スマートフォン等の端末から多くの人が容易に素早く情報の検索が可能となっており、また、ソーシャルネットワークサービスを活用した情報発信も活発になっている。そのようなインターネットの利便性が高まる一方でインターネットを介した犯罪が起きており、医療機関も例外ではなくなっている。

焼津市内の地域医療支援病院としてまた、災害拠点病院、臨床研修病院等の指定を受けている病院として患者様とその家族だけでなく、医療従事者や各種事業者にとっても利用しやすいホームページであるかどうかは病院に対する評価の重要な要素である。さらに、どのような時でもホームページが安定した情報発信の手段となることも重要である。

現在の当院ホームページ（以下「現ウェブサイト」という。）からそうした社会情勢に対応するため「いつでも」「誰でも」閲覧者が求める情報にたどり着きやすいよう、ページの分類や内容、デザイン、ユーザーインターフェースを見直し、ナビゲーションの最適化と利便性の向上を図るとともに、安定した情報提供、情報発信力強化を図り、将来における拡張性を備えたものとなるようリニューアルを行う。

## 4. 基本方針

以下の方針に基づいて現ウェブサイトをリニューアルすること。

### (1) 誰でも見やすく、使いやすいウェブサイト

(ア) 探している情報に対し、直感的かつ容易にたどり着くことができる、見やすく使いやすい構成であること。

(イ) サイト全体として統一感のあるデザインとすること。

(ウ) モバイルファーストを意識し、パソコンのみならず、スマートフォン及びタブレットを含むモバイルデバイスに対応したレスポンシブWebデザイン<sup>1</sup>とすること。

(エ) 年齢や性別、インターネット利用の習熟度、障害の有無等にかかわらず、それぞれの者（以下、「利用者」という。）が状況に応じて快適に利用できるサイトを構築すること。

<sup>1</sup> パソコン、スマートフォン、タブレットなどは、異なる画面サイズの幅を持つため、これらからアクセスした時、Webサイトの表示を柔軟に調整し、見やすくすることを指します。

- (2) 当院の特性を反映したサイト  
視覚的にも当院の魅力が伝わり、特色を強く発信できるコンテンツデザイン・レイアウトとすること。
- (3) 情報発信力の強化  
必要な情報を素早く的確に届けられるサイト、リクルートや地域医療連携の推進に寄与できるサイトとすること。
- (4) 統一感のあるサイト作成機能  
専門知識のない職員でも容易にページを作成でき、かつ均一なレイアウトと完成度を保つ機能を持つこと。
- (5) 安全で安定したウェブサイト  
(ア) コンテンツ作成に使用するソフトウェアは、ベンダー等が公開する最新バージョンを適用し、常にセキュリティに配慮した運用を行うこと。  
(イ) 外部からの不正アクセス、不正アタック及びコンピュータウイルス等の脅威等に対して、適切な対策を講じていること。 ※8の(9)との整合を図る
- (6) 拡張性の確保及び柔軟性の高い保守運用対応  
運用開始後の機能向上やサイトの構造変更等を柔軟に行えらるとともに、ニーズの多様化、高度化、情報発信の状況変化などに対応できる将来的なシステムの拡張性を考慮したものにすること。

## 5. 業務内容と提案の範囲

本業務では、当院のホームページリニューアルに関連するCMSの導入・構築、サイト構成の検討やデザイン作成、職員の操作研修といったシステム更新にかかる総合的支援を行うとともに、稼働後の支援を含むものとする。

- (1) 基本方針の要件を具現するCMSの選定及び稼働環境の選定・構築及び設定
- (2) ホームページの構造・運用設計及びデザイン制作
- (3) 当院独自機能・コンテンツの企画立案及び作成
- (4) 各種マニュアル、各種ガイドライン等の作成及び操作研修
- (5) 保守・運用支援
- (6) サーバ環境の調達
- (7) 現ホームページの整理(ページ統合・削除含む)及び整理後のページ移行
- (8) 本仕様書に記載されていない点、その他運営上の不明な点については、十分協議し、誠実に対応すること。

## 6. リニューアル要件

以下の要件に基づいて当院のウェブサイトのリニューアル(以下、「新ウェブサイト」という。)すること。

### (1) 新ウェブサイトの設計

- (ア) 現ウェブサイトにおける課題を解析・把握し、リニューアルの目的や方針等を勘案したうえで、利用者にとっての利便性を最優先とするサイト提案、設計を行うこと。  
全体として階層（目途とする階層数を示した方が良い）を浅く、目的とするコンテンツにたどり着きやすい構成とすること。
- (イ) トップページやメニューページ、末端ページから複数の導線でアクセスできるように配慮して設計すること。
- (ウ) 重要かつ緊急性のある「お知らせ」はトップページに大きく表示し、リアルタイムに更新できるようにすること。
- (エ) ページ印刷時に文字や画像が切れる等の不具合<sup>2</sup>がないようにすること。
- (オ) 写真、動画やアイコンを効果的に配置し、わかりやすいナビゲーションとすること。
- (カ) 大規模災害が発生した時、当院が拠点病院として機能した際は、速やかに災害時用ページに展開できること。

### (2) コンテンツの企画・提案・コンサルティング・作成

- (ア) 現ウェブサイトのコンテンツの分析を行い、基本方針見直しや新たな機能の追加を企画し、提案すること。
- (イ) 特集のページ等を作成する際に活用できるテンプレートを複数提案すること。
- (ウ) コンテンツの作成に必要な取材・ヒアリングを行い、写真、動画等の素材について撮影・編集等を行うこと。
- (エ) 現ウェブサイトで実施している人間ドック等予約システムと同機能のものを作成すること。
- (オ) 予約システムは、自社構築ではなく、他社システムを利用する提案を行う場合は、その旨を当院に説明<sup>3</sup>するものとする。加えて他社システムを導入に際して可能な支援を明確にすること。

### (3) アクセシビリティ

- (ア) 高齢者・障害者等<sup>4</sup>を配慮した誰もが利用しやすい機能を備えていること。
- (イ) 「JIS X 8341 3:2016」のランク A 及びランク AA に準拠すること。
- (ウ) カテゴリ分類、ジャンル、メニュー等で構成するナビゲーションやデザインだけに頼らず、さらに早く目的の情報にたどり着くための検索機能を強化したサイト構成・デザインを提案すること。
- (エ) 利用者（患者と家族、医療関係者、就職希望者等）ごとの入口を設け、情報を区別す

---

<sup>2</sup> 印刷ページより、A4用紙サイズでプリントした場合、印刷されない文字や画像が途中で切れる現象がないこととする。

<sup>3</sup> 他社の予約システムを導入する場合、導入後の保守及び使用料に関し、予約システムを提供する業者との調整が必要と考えられるため、事前の連絡を求めるものである。

<sup>4</sup> 国立遺伝学研究所がホームページで公開している色覚障害向けの「色使いのガイドライン」にも配慮すること。

ること。

(オ) 外国人閲覧者にも配慮されていること。

(4) 伝わるデザイン

(ア) パソコン、スマートフォンやタブレット端末等異なるデバイスに対して表示内容が最適な状態に変化すること。

(イ) 閲覧者が使用するブラウザは以下のものを想定しており、これらのブラウザにてレイアウトが崩れないように作成すること。また情報を見たときの「見え方」「理解しやすさ」に注目し、さらに分かりやすい情報提供ができるような提案をすること。なお、バージョンは企画提案時点での最新版での正常動作を保証すること。

〈パソコン向け〉

Microsoft Edge・Firefox・Google Chrome・Safari

〈スマートフォン・タブレット向け〉

iPhone/iPad 及び Android で使用できるブラウザ

(5) アクセス解析等による課題分析

アクセス解析等によるウェブサイトの現状と課題が分析可能な環境を提供するとともに、現ホームページの課題分析と改善についての提案を行うこと。

(6) 各利用者へのアプローチ

近隣医療機関との連携やリクルートに寄与するための仕組みを提案すること。

(7) 外来診療担当表の閲覧性の向上及びその登録作業の簡便化

(ア) 診療科ごとの外来診療担当表を各科のページに掲載しつつ、全診療科の外来診療担当表も容易に出力できる仕組みを提案すること。

(イ) 曜日ごとの休診科をわかりやすく伝達できる仕組みを提案すること。

(8) 現ウェブサイトからの移行

(ア) 公開中のページを移行予定であるが、雑多なページを整理する提案や掲載するコンテンツのスリム化を図る提案を行うこと。

(イ) 現ウェブサイト(約 600 ページ)を整理後新 CMS へ移行すること。

(ウ) 新 CMS テンプレートへ移行後、正常に動作するか検証作業を行うこと。

現在の URL を変更することなく移行を行うこと。【8 の(3)との整合を図る】

(9) その他

(ア) 厚生労働省から発出されている「医療機関ホームページガイドライン」及び「医療広告ガイドライン」を遵守すること。

(イ) システムへのセキュリティ対策、バックアップ対策を行うこと。

(ウ) ホームページ制作上の最新技術等の情報提供や提案を行うこと。

## 7. CMS要件

(1) 当院のインターネットに接続可能なパソコン(OSはWindows10)から作業できること。

- (2) CMS の操作は、当院が指定するIPアドレスからのアクセスのみに制限すること。
- (3) HTML 等の専門知識のない職員でも容易に更新できる利便性の高いCMSとすること。
- (4) その他の要件の詳細については別紙「CMS 要件」のとおり。

## 8. サーバの提案

新ウェブサイトの管理及び公開を行うサーバ環境は、以下の条件を満たすこととし、構築時には、当院の承認を得たうえで、調達するものとする。

- (1) CMS サーバ及びコンテンツを公開するサーバはレンタルもしくはクラウドサービス等 (ASP、SAAS 等) で提供できること。
- (2) コンテンツの容量を勘案した契約とし、定額で利用できること。
- (3) 現ウェブサイトで利用している URL (hospital.yaizu.shizuoka.jp) は変更せずに運用できること。
- (4) 国内法が適用される施設で運用され、24 時間 365 日の有人監視体制がとられていること。
- (5) メンテナンス、計画停電を除いた稼働率が 99.9%以上であることを公開していること。
- (6) 震災、火災、停電等への対策が講じられていること。
- (7) サーバの乗っ取り、ウェブページの改ざん、情報の漏えい、情報の遺失などを防止するための対策を実施していること。
- (8) データの定期的なバックアップを実施していること。
- (9) 機器類の故障が発生した場合、必要な修理・修繕作業を実施すると同時に、代替機への切替え等を実施し、ウェブサイトが閲覧不能となる時間を最低限にとどめられる契約であること。
- (10) 外部からの不正アクセス行為、不正アタック行為及びコンピュータウイルス脅威等に対して適切なセキュリティ対策を講じるとともに、SSL 暗号化通信に対応させること。SSL サーバ証明書の導入は、本業務の範囲内とする。
- (11) サイトが高負荷状態となっても、安定して運用できる環境であること。
- (12) BCP 対策が備わっていること。

## 9. 業務の実施体制

- (1) 本業務における事業者側の実施体制及び責任者についてあらかじめ明らかにし、制作進行や当院との諸調整の連絡窓口となる担当者を定めること。
- (2) 本業務にあたる組織体制を明らかにするとともに、本仕様書に基づきすべての作業項目に関する詳細なスケジュールと作業工程等を示した計画書を提出すること。
- (3) 新ウェブサイト構築に係るすべての工程のディレクション、進行管理を行い、当院職員の作業負担が最小限となるよう配慮した役割分担・スケジュールを組むこと。
- (4) 業務進行管理方法及び当院との共有方法を提案すること。

- (5) 当院との打ち合わせや会議を実施した際は、議事録を事業者が作成、提出すること。
- (6) システム構築後、CMS操作から公開ホームページ閲覧までの全ての段階で問題なくシステムが稼働することを当院が確認できるようにテスト期間を設定し、また、テスト環境を用意したうえで、当院のテスト実施を支援すること。
- (7) テスト期間はおよそ1カ月を目安とし、テスト期間を見込んだ作業工程が、令和7年3月17日までに終わられるようにスケジュールを組むこと。
- (8) 操作マニュアルを作成し、運営者・承認者・作成者を含めた40名程度の職員への操作研修を行うこと。
- (9) その他、記載のないもので、構築業務や、今後の安定的な運用に必要と認められる業務については、随時当院と協議の上、実施すること。

## 10. 保守・運用支援

- (1) 新ウェブサイト構築後の運用に係る保守(対象範囲、有償無償の業務、データ管理、障害対応等)の内容を提案書において説明し、保守費用を見積書として提出すること。また、その保守内容にはサーバの維持管理等も含め、見積書にはサーバの提案に関する利用料も含めること。新ウェブサイト構築費用及び構築後の毎年度要する保守費用はプロポーザルの評価項目とするが保守契約については、別途締結する。ただし、稼働後から当年度末までの保守・運用支援は本業務内とする。
- (2) 保守体制について対応内容や対応時間、体制等について明確にすること。  
公開するホームページ及びCMSは24時間365日の稼働を原則とする。
- (3) 障害が発生した場合は、当院に迅速に連絡するとともに、直ちに状況の把握を行い、障害箇所の特定、影響範囲を調査し、即時対応、現状復帰すること。また、当院が障害を発見した場合、電話、メールによる問い合わせに対応すること。
- (4) 障害発生時の対応マニュアルを作成すること。
- (5) システムの安定的運用をはかるため、ソフトウェア、設備・機器、セキュリティに関して定期的な保守を行うこと。
- (6) 年に一回アクセス解析を行い、カテゴリ分類等における問題点を明らかにし、修正の提案及びサポートを行うこと。解析を実施する時期については協議の上決定すること。

## 11. 公開日(予定)

令和7年2月17日

- ・ ホームページリニューアルに係る作業工程を令和7年2月14日までに完了すること。
- ・ 外部公開後、当院と協議のうえ、必要に応じてデザイン等の一部見直しや不備が認められた場合、速やかに不備を解消し、契約期間内に修正を完了すること。

## 12. 納品

成果物のうち、以下の成果物を電子データ及び印刷物で納品すること。

- (1) サイト設計書、サイトマップ
- (2) 操作マニュアル/運用ガイドライン
- (3) 作成者・承認者向けマニュアル、管理者向けマニュアル
- (4) 公開時のバックアップデータその他当院が必要とした書類

## 13. 契約不適合責任

令和7年4月1日から1年以内に成果物に契約内容と適合しない点が発見されたときは、受託者の費用により修復等の措置を講ずること。ただし、当院で改造を加えたものは除く。

## 14. 賠償責任

本業務の実施にあたって、当院又は第三者に損害を及ぼしたときは、当院の責任に帰する場合のほかは、受託者がその賠償の責任を負うものとする。

## 15. 著作権

本業務で得られた成果品の全ての著作権(著作権法第27条及び第28条の権利を含む)及び出版権は、履行確認の日をもって当院に帰属することとし、当院は事前の連絡なく加工できるものとする。また、受託者は著作者人格権を行使しないものとする。

## 16. 業務の再委託

本業務の委託契約部分に係る業務の一部の処理を第三者に委託する場合、あらかじめ書面による再委託に係る当院の承認を得る必要がある。

受託者は、再委託先の行為については、全責任を負うこと。

## 17. 秘密情報保持

受託者(再受託者、退職者等も含む)は、本業務において知り得た情報(周知の情報を除く)を本業務以外の目的に使用してはならない。又、第三者に開示若しくは漏えいしてはならない。

## 18. その他

本仕様書に定めがない事項については、双方協議の上決定する。

【資料】

用語	定義
病院ホームページ (病院 HP)	・トップページ URL は、 「https://www.hospital.yaizu.shizuoka.jp」
現ホームページ 作成方法	・病院ホームページ制作時ホームページビルダーで編集できる仕様として委託(委託先:株式会社サンロフト)し、以降ホームページビルダーで編集している。 移行ページに該当するものは非公開のものを除き約 600 ページである。
ホームページビルダー管理 外ページ	・周産期センター、脳卒中センターのページはホームページ制作後に制作したが業務委託にホームページビルダーで編集可能とする旨を仕様に入れていなかったため現在、ホームページビルダーで強引に編集している。
病院の公開サーバ	・現ホームページの保守委託先(株式会社サンロフト)が調達したサーバをレンタルしている。
使用しているメール	OneOffice Mail を使用している。 @以下は「@hospital.yaizu.shizuoka.jp」となっている。 株式会社 TOKAI コミュニケーションズがクラウド上で提供しているメールサービスを利用している。
人間ドック予約システム	・予約希望者がホームページ内の入力フォームに必要事項を回答すると委託先(株式会社サンロフト)のサーバ内の管理ページに反映される。 ・健康管理室職員が委託先サーバの管理ページにアクセスし予約希望者の情報を確認する。ホームページに掲載する内容も当該管理ページで修正する。
運営者	・病院ホームページ全体の管理者 ・最終公開承認者 ・病院経営戦略課職員(5名程度)
利用者、閲覧者	・病院ホームページを参照する患者等
職員	・病院ホームページを更新する職員
コンテンツ	・病院ホームページを構成するウェブページ
現ホームページの構成	・別紙体系図(ツリー図)
ホームページ公開承認フロー	・現在のホームページ公開までのフロー ・新ホームページ公開までのフローの一案(示したフローはあくまで一案であり案の通りに作成を求めるものではない。)